

令和 2 年 度

入学者募集要項

入学案内



推薦	願書受付期間	令和2年1月7日(火)～1月10日(金)
	面接日	令和2年1月25日(土)
	判定結果の通知	令和2年1月29日(水)
	入学確約書提出期限	令和2年2月10日(月)
	合格者発表	令和2年2月21日(金)
学力	願書受付期間	令和2年1月30日(木)～2月5日(水)
	試験日	令和2年2月16日(日)
	合格者発表	令和2年2月21日(金)
	入学意志確認	令和2年3月11日(水)
	入学確認書提出	令和2年3月17日(火) 12時
帰国子女 特別選抜	願書受付期間	令和2年1月30日(木)～2月5日(水)
	試験日	令和2年2月16日(日)
	合格者発表	令和2年2月21日(金)
	入学意志確認	令和2年3月11日(水)
	入学確認書提出	令和2年3月17日(火) 12時
合格者入学手続日		令和2年3月19日(木)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

八戸工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Hachinohe College

青森県八戸市大字田面木字上野平16番地 1

〒039-1192

TEL (0178) 27-7233 (学生課入試・キャリア支援係)

FAX (0178) 27-9487 (学生課)

ホームページ <http://www.hachinohe-ct.ac.jp/>

メールアドレス nyushi-o@hachinohe-ct.ac.jp

目 次

◎ 八戸高専とは	1
◎ 入学者募集要項	
Ⅰ. 募集定員	2
Ⅱ. 選抜の方法	2
A. 推薦による入学者の選抜	
1. 出願資格	2
2. 推薦人員	2
3. 出願手続	3
4. 選抜の実施方法	3
5. 面接試験日時及び会場	4
6. 推薦選抜結果の通知及び入学確約書	4
7. 不合格となったときの取り扱い	4
8. 合格者の発表	4
B. 学力試験による入学者の選抜	
1. 出願資格	4
2. 出願手続	4
3. 選抜の実施方法	5
4. 学力試験日時及び会場	5
5. 合格者の発表	6
6. 入学意志確認	6
7. 合格の通知	6
8. 入学確認書の提出	6
C. 帰国子女特別選抜	6
1. 出願資格	6
2. 出願手続	6
3. 選抜の実施方法	7
4. 学力試験日時及び会場	8
5. 合格者の発表	8
6. 入学確認書の提出	8
Ⅲ. 追加合格	8
Ⅳ. 受験及び入学後に配慮を必要とする者等で入学を志願する場合の事前連絡	8
Ⅴ. 個人情報の取り扱いについて	8
Ⅵ. 学力試験による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示	9
Ⅶ. 入学手続等	9
Ⅷ. 入学案内	
1. 入学時に必要な予定経費	10
2. 入学料・授業料及び寄宿料免除制度	10
3. 奨学金制度	11
4. 高等学校等就学支援金制度	11
◎ ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー	12
◎ 中学校別電算コード番号表	13
◎ 試験場案内	15

八戸高専とは

本校は、社会の多様な要請に応えるため、独自の教育目的を掲げ、創造力と開発能力を有する実践的技術者の育成に努めています。この実現のため本科1学科4コース・専攻科1専攻4コースを設置し、具体的に設定したディプロマ・ポリシー（卒業認定の方針）の達成を目指して教育活動を展開し、自己点検し、教育改善を進めています。

教育方針

豊かな教養の基盤の上に、得意とする工学専門分野の知識と技術を身につけ、個人の自由と責任を自覚して規律を遵守し、自ら課題を発見しその解決に向けて自ら学ぶ姿勢を持ち、人類福祉の増進と社会の進展に積極的に貢献する創造力豊かな技術者を養成することを教育理念としています。

準学士課程は、教育基本法及び学校教育法に基づき、教養と工学専門分野の知識・技術を身につけるとともに、自ら課題を発見しその解決に向けて自ら学ぶ姿勢を持ち、産業界のニーズに応えられる実践的・創造的技術者を育成することを目的とします。

この目的を達成するため、「誠実・進取・協調」の校訓にのっとり、自立的な人材の育成に主眼をおきながら、ものづくり・システムづくりの専門技術教育を推進します。

○ 養成しようとする技術者像

本校が、養成しようとしている技術者像は、「多角的視野を持ちつつ、実験・測定技術、数理的手法および情報処理技術を基盤に、得意とする専門技術分野の基本的素養を持った、『ものづくり』や『システムづくり』に強い実践的・創造的な技術者」です。

○ ディプロマ・ポリシー（卒業認定の方針）とカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）（後述、12頁参照）

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

1. 求める学生像

○ 1年次入学

- AP1. 他人への思いやりができ、責任ある行動がとれる人
- AP2. 数学・理科や英語の基礎的な知識を身につけ、主体的に学習する意欲がある人
- AP3. 「ものづくり」や「科学・技術」に興味をもち、知的探究心をもって思考しようとする人
- AP4. チームで協力し、技術を通して社会に貢献する夢がある人
- AP5. 多様な人々と積極的に対話し、自分の意見や考えを表現できる人

2. 入学者選抜の基本方針

第1年次入学者選抜

次の三つの方法で選抜します。基礎学力については、本校での学習に重要な数学、理科、英語の成績を重視します。

(1) 推薦選抜

出身中学校長から推薦された志願者のうち、優れた素養と基礎学力を身につけ本校への入学意志が強い人を、推薦書、調査書及び面接試験の総合評価によって選抜します。

(2) 学力選抜

志願者のうち、優れた素養と基礎学力を身につけた人を、学力試験（数学、理科、英語、国語、社会）及び調査書の総合評価によって選抜します。

(3) 帰国子女特別選抜

外国における教育を受けた人で一定の条件を満たす志願者のうち、本校の学習に必要な素養と基礎学力を身につけた人を、学力試験（数学、理科、英語）、作文、面接試験及び調査書等を総合的に評価して選抜します。

令和２年度入学者募集要項

本校では、豊かな教養の基盤の上に、得意とする工学専門分野の知識と技術を身につけ、個人の自由と責任を自覚して規律を遵守し、自ら課題を発見しその解決に向けて自ら学ぶ姿勢を持ち人類福祉の増進と社会の進展に積極的に貢献する創造力豊かな技術者を養成することを教育理念としています。また、本科の工学基礎教育の上に専攻科の工学教育を通して、創造力と開発能力を兼ね備えた実践的・創造的技術者を育成することを目的としています。

I. 募 集 定 員

学 科	コ ー ス	募集人員	入学定員
産 業 システム 工 学 科	機 械 シ ス テ ム デ ザ イ ン コ ー ス	40 名	計 160 名
	電 気 情 報 工 学 コ ー ス	40 名	
	マ テ リ ア ル ・ バ イ オ 工 学 コ ー ス	40 名	
	環 境 都 市 ・ 建 築 デ ザ イ ン コ ー ス	40 名	

入学定員には、タイ政府奨学金留学生受入れ事業により入学する若干名が含まれます。

II. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、**推薦**によるものと、**学力試験**及び**帰国子女特別選抜**によるものの三つの方法で行います。

A. 推薦による入学者の選抜

1. 出 願 資 格

令和２年３月に中学校、義務教育学校卒業見込みの者または中等教育学校前期課程を修了見込みの者、および文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、次の各条件に該当し、出身中学校等の長が責任をもって推薦する者。

- (1) 人物が優れ、本校への入学の意志が確実な者。
- (2) 志望コースに対して、適性、興味及び関心を有し、志望理由が明確な者。
- (3) 調査書の各記録が優良であり、「各教科の学習の記録」における５段階評定の３年間の総計が**112以上**であること。

2. 推 薦 人 員

推薦による入学者数は、各コースとも**募集人員の50%以内**とします。

一中学校あたりの推薦できる人数の制限はありません。

3. 出 願 手 続

(1) 入学願書受付期間

令和2年1月7日(火)から1月10日(金)まで（郵送の場合も、期間内必着とします。）

受付時間は、9時から16時まで。

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類は次のとおりです。

なお、①から⑥までの書類は本校所定の用紙（②調査書、③推薦書、⑥成績一覧表については記入要領の条件を満たしたもの。）を使用してください。

書 類 等	摘 要
① 入学願書・写真票・受験票	写真票に貼付する写真は、令和元年11月以降に撮影した上半身、脱帽、正面向き縦6cm×横4.5cmの大きさのもの。
② 調 査 書	本校所定の用紙を使用し、出身中学校等の長が作成したもの。
③ 推 薦 書	本校所定の用紙を使用し、出身中学校等の長が作成したもの。
④ 返 信 用 封 筒	受験票送付用ですから、本校所定の封筒に84円切手を貼付してください。（願書を持参する場合も同様です。）
⑤ 検 定 料	16,500円〔納入期間 令和元年12月13日(金)～令和2年1月10日(金)〕 本校所定の「入学検定料振込依頼書」により銀行等に振込み、銀行等から受け取った「入学検定料領収書・受付証明書」を「入学検定料領収書・受付証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。
⑥ 成 績 一 覧 表	本校所定の用紙を使用し、出身中学校等の長が作成したものとし、1校につき1部提出してください。

(3) 出願の方法等

(ア) 出願書類は、封筒の表に「入学願書在中」と朱記し、出身中学校等において一括して提出してください。（書類は、二つ折にしないでください。）

なお、郵送の場合は書留で送付してください。

(イ) 願書受付後の志望コースの変更は認めません。

(ウ) 出願手続の完了した者の受験票は出身中学校等の長宛に送付します。

なお、1月20日(月)までに未着の場合は、本校学生課入試・キャリア支援係(T E L 0178-27-7233)へ問い合わせてください。

(エ) 出願書類の提出先

〒039-1192 青森県八戸市大字田面木字上野平16番地1
八戸工業高等専門学校 学生課入試・キャリア支援係

4. 選 抜 の 実 施 方 法

入学者の選抜は、推薦書、調査書及び面接試験の総合判定に基づいて行います。

本校では理科学研究発表会等のコンテスト等に参加・入賞などしている生徒を歓迎しますので、実績がありましたら記載してください。

5. 面接試験日時及び会場

(ア) 面接日及び会場 **令和2年1月25日(土) 八戸工業高等専門学校**

(イ) 面接時間 集合時間等の詳細については、出身中学校等の長宛に通知します。

6. 推薦選抜結果の通知及び入学確約書

推薦選抜の結果は、**令和2年1月29日(水)**に、推薦のあった出身中学校等の長宛に発送します。

なお、電話等による問い合わせには応じられません。

合格内定者は、2月10日(月)までに入学確約書を提出してください。

7. 不合格となったときの取り扱い

推薦による選抜は、第1志望コースのみで行いますが、これに不合格となった場合は、「**学力試験による入学者の選抜**」〔令和2年2月16日(日)実施〕の志願者となります。

したがって推薦入学志願者も**学力試験受験地と、第2志望コース、第3志望コース、第4志望コースがある場合は必ず入学願書及び調査書の所定の欄に記入してください**。提出後に志望コース（第2志望、第3志望、第4志望を含む）の変更はできません。

この場合、出願書類及び検定料を再提出する必要はありません（手続きは一切必要ありません。）学力試験当日は、推薦選抜の際に使用した「受験票」を持参して受験してください。

8. 合格者の発表

令和2年2月21日(金)10時に受験番号を本校に掲示するとともに、本校のホームページに掲載します。また、出身中学校等の長に「合格通知書」等を発送します。

なお、電話等による問い合わせには、応じられません。

B. 学力試験による入学者の選抜

1. 出 願 資 格

- (1) 中学校または義務教育学校を卒業した者。（令和2年3月卒業見込みの者を含む。）
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者。（令和2年3月修了見込みの者を含む。）
- (3) 中学校卒業者と同等以上の学力があると認められた者。（学校教育法施行規則第95条）

2. 出 願 手 続

(1) 入学願書受付期間

令和2年1月30日(木)から2月5日(水)まで（郵送の場合も、期間内必着とします。）

受付時間は、9時から16時まで。

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等は次のとおりです。

なお、①から⑤までの書類は本校所定の用紙（②調査書、⑤成績一覧表については記入要領の条件を満たしたもの。）を使用してください。

書 類 等	摘 要
① 入学願書・写真票・受験票	写真票に貼付する写真は、令和元年11月以降に撮影した上半身、脱帽、正面向きの縦6cm×横4.5cmの大きさのもの。
② 調査書	本校所定の用紙を使用し、出身中学校等の長が作成したもの。
③ 返信用封筒	受験票送付用ですから、本校所定の封筒に 84円切手 を貼付してください。（願書を持参する場合も同様です。）
④ 検 定 料	16,500円 〔納入期間 令和2年1月20日(月)～令和2年2月5日(水)〕 本校所定の「入学検定料振込依頼書」により銀行等に振込み、銀行等から受け取った「入学検定料領収書・受付証明書」を「入学検定料領収書・受付証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。
⑤ 成績一覧表	本校所定の用紙を使用し出身中学校等の長が作成したものとし、1校につき1部提出してください。 ただし、本校の推薦選抜志願用に提出した場合、及び過年度卒業生の場合は、提出の必要はありません。

(3) 出願の方法等

(ア) 出願書類は、封筒の表に「**入学願書在中**」と朱記し、出身中学校等において一括して提出してください。（**書類は、二つ折にしないでください。**）

なお、郵送の場合は**書留**で送付してください。

(イ) 願書受付後の志望コースの変更は認めません。

(ウ) 出願手続の完了した者の受験票は出身中学校等の長宛に送付します。

なお、**2月12日(水)**までに未着の場合は、本校学生課入試・キャリア支援係(TEL 0178-27-7233)へ問い合わせてください。

(エ) 出願書類の提出先

〒039-1192 青森県八戸市大字田面木字上野平16番地1
八戸工業高等専門学校 学生課入試・キャリア支援係

3. 選抜の実施方法

(1) 入学者の選抜は、学力試験と調査書の総合判定に基づいて行います。

(2) 出題する教科は、**理科、英語、数学、国語、社会の5教科**で、解答はマークシート方式です。
黒鉛筆（HB）を用意してください。ただし、雪害や事故等により正規の時間帯に試験が実施されない場合には、日程等を変更し、記述式となることがあります。

4. 学力試験日時及び会場

(1) 学力試験日時

2月16日(日)	9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20	14:40～15:30
	理 科	英 語	数 学	国 語	社 会

(2) 学力試験の会場

① 八戸試験場 八戸工業高等専門学校

② 青森試験場 青森県立保健大学（青森市大字浜館字間瀬58-1）

(3) 受験上の注意

- ① 受験者は、学力試験当日9時10分までに指定された試験室に入室してください。
- ② 受験票に記載してある「受験者心得」をよく読んでおいてください。

5. 合格者の発表

令和2年2月21日(金)10時に学力試験合格者の受験番号を本校に掲示するとともに、本校のホームページに掲載します。また、出身中学校等の長に「学力試験合格通知書」を発送します。
なお、電話等による問い合わせには、応じられません。

6. 入学意志確認

学力試験の合格者に対し、入学の意志を確認するため面接を行います。
なお、当日、面接を欠席した者は、入学の意志がないものとして合格を取り消します。

(ア) 面接日及び会場 **令和2年3月11日(水) 八戸工業高等専門学校**

(イ) 面接時間 集合時刻等の詳細については、出身中学校等の長宛に通知します。

7. 合格の通知

上記の入学意志確認を経て、当日「合格通知書」を本人に交付します。

8. 入学確認書の提出

学力試験の合格者に対して、日程の関係上、入学意志の有無を速やかに確認する必要がありますので、出身中学校等の長は**3月17日(火)12時**までに合格者の意志を確認の上、入学確認書をFAXで提出してください。なお、入学確認書の用紙は、学力試験合格通知の際にお送りします。

C. **帰国子女特別選抜**

1. 出 願 資 格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を受けている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、平成30年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校または義務教育学校を卒業した者、または令和2年3月卒業見込みの者。
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者、または令和2年3月修了見込みの者。
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程（学校教育法施行規則第95条第2号）を修了、または令和2年3月修了見込みの者。
- (4) 外国において、学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の機関を含む）を卒業（修了）した者、または令和2年3月卒業見込み（修了見込み）の者。

※在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子供のために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

入学を志願する者は、入学資格等を確認しますので、令和2年1月10日(金)までに本校学生課入試・キャリア支援係まで電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出 願 手 続

(1) 入学願書受付期間

令和2年1月30日(木)から2月5日(水)まで（郵送の場合も、期間内必着とします。）

受付時間は、9時から16時まで。

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等は次のとおりです。

なお、①から⑥までの書類は本校所定の用紙（②調査書、⑥成績一覧表については記入要領の条件を満たしたもの。）を使用してください。

書 類 等	摘 要
① 入学願書・写真票・受験票	写真票に貼付する写真は、 令和元年11月以降 に撮影した上半身、脱帽、正面向きの縦6cm×横4.5cmの大きさのもの。
② 調査書	本校所定の用紙を使用し、出身中学校等の長が作成したもの。
③ 海外在住状況説明書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
④ 返信用封筒	受験票送付用ですから、本校所定の封筒に 84円切手 を貼付してください。（願書を持参する場合も同様です。）
⑤ 検 定 料	16,500円 〔納入期間 令和2年1月20日(月)～令和2年2月5日(水)〕 本校所定の「入学検定料振込依頼書」により銀行等に振込み、銀行等から受け取った「入学検定料領収書・受付証明書」を「入学検定料領収書・受付証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。
⑥ 成 績 一 覧 表	本校所定の用紙を使用し出身中学校等の長が作成したものとし、1校につき1部提出してください。 ただし、本校の推薦選抜志願用に提出した場合、及び過年度卒業生の場合は、提出の必要はありません。

(注) ただし、出願資格(4)に該当する者（海外の現地校および国際学校を卒業した者および卒業見込みの者）は、「調査書」に代えて当該学校が発行した成績証明書および卒業（修了）証明書また同見込証明書を提出してください。

(3) 出願の方法等

(ア) 出願書類は、封筒の表に「**入学願書在中**」と朱記し、出身中学校等において一括して提出してください。（**書類は、二つ折にしないでください。**）

なお、郵送の場合は**書留**で送付してください。

(イ) 願書受付後の志望コースの変更は認めません。

(ウ) 出願手続の完了した者の受験票は出身中学校等の長宛に送付します。

なお、**2月12日(水)**までに未着の場合は、本校学生課入試・キャリア支援係(TEL 0178-27-7233)へ問い合わせてください。

(エ) 出願書類の提出先

〒039-1192 青森県八戸市大字田面木字上野平16番地1
八戸工業高等専門学校 学生課入試・キャリア支援係

3. 選抜の実施方法

(1) 入学者の選抜は、学力試験・作文・面接試験及び調査書等を総合的に判定して行います。

(2) 学力試験で出題する教科は、**理科、英語、数学の3教科**で、解答はマークシート方式です。

黒鉛筆（HB）を用意してください。ただし、雪害や事故等により正規の時間帯に試験が実施されない場合には、日程等を変更し、記述式となることがあります。また、**作文と面接**を行います。

4. 学力試験日時及び会場

(1) 学力試験日時

2月16日(日)	9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20	14:40～
	理 科	英 語	数 学	作 文	面 接

(2) 学力試験の会場

八戸工業高等専門学校

(3) 受験上の注意

- ① 受験者は、学力試験当日9時10分までに指定された試験室に入室してください。
- ② 受験票に記載してある「受験者心得」をよく読んでおいてください。

5. 合格者の発表

令和2年2月21日(金)10時に学力試験合格者の受験番号を本校に掲示するとともに、本校のホームページに掲載します。また、出身中学校等の長に「学力試験合格通知書」を発送します。
なお、電話等による問い合わせには、応じられません。

6. 入学確認書の提出

学力試験の合格者に対して、日程の関係上、入学意志の有無を速やかに確認する必要がありますので、出身中学校等の長は**3月17日(火)12時**までに合格者の意志を確認の上、入学確認書をFAXで提出してください。なお、入学確認書の用紙は、学力試験合格通知の際にお送りします。

Ⅲ. 追 加 合 格

追加合格の有無については、3月17日(火)16時にホームページでお知らせします。

追加合格を行う場合は、追加合格者に対して出身中学校等に電話等で連絡しますので、その際に確実に連絡がとれるような措置を講じておいてください。

Ⅳ. 受験及び入学後に配慮を必要とする者等で入学を志願する場合の事前連絡

各中学校等の長は、難聴者、弱視者、その他身体の不自由な者等で、学力試験の受験及び入学後の指導に当たって、特に配慮する必要がある者については、あらかじめ本校校長に直接その事情を連絡し、別に、次の事項を記入した「身体等の状況の記録」を作成し、医療機関が発行した健康診断書など、「身体等の状況の記録」に記載した内容を証明する書類を添付して提出してください。

- (ア) できるだけ詳細な身体等の状況及び中学校等で配慮している措置
- (イ) 受験に当たって配慮してほしい措置
- (ウ) 入学後、本校において特に配慮する必要がある措置又は指導上留意すべき事項

提出の時期 推薦選抜志願者 令和元年11月29日(金)まで

学力選抜志願者 令和2年1月10日(金)まで

提出先 八戸工業高等専門学校 学生課入試・キャリア支援係 TEL 0178-27-7233

Ⅴ. 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導

- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

Ⅵ. 学力試験による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示

受験者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

1. 申請者

学力試験による入学者選抜の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

2. 開示内容

学力試験の科目別得点

(注) 推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。

3. 申請期間

令和2年3月2日(月)から4月24日(金)までとします。

(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9:00~12:00、13:00~16:00)

4. 申請に必要な書類

① 八戸工業高等専門学校入試成績開示申請書

② 本校受験票

(注) 入試成績開示申請書は、本校ホームページからプリントアウトすることができます。

5. 申請方法

開示を請求する受験者本人が来校し、本校の受験票(コピーは不可)を提示し、学生課の窓口で申請してください。

6. 開示の方法

本人が来校し窓口で申請した場合には、原則として申請した日に文書により開示します。ただし、申請者が多数の場合は、当日のうちに開示できないことがあります。

7. 郵送による申請

① 遠隔地に居住する等の理由で本人が来校することができない場合は、郵送でも受け付けますので「4①の申請書、本校の受験票(コピーは不可)、返信用封筒」を同封してください。(4月24日(金)消印有効。)

② 返信用封筒(開示通知書送付用)

長形3号の封筒に、本人の郵便番号・住所(入学願書に記載されている住所に限る)・氏名を明記の上、519円分の切手を貼ってください。

③ 郵便により申請した場合には、提出された返信用封筒を使用し郵送により開示します。(1週間程度日数がかかる場合があります。)

8. 問い合わせ先

〒039-1192 八戸市大字田面木字上野平16番地1

及び 郵送先

八戸工業高等専門学校 学生課入試・キャリア支援係 TEL 0178-27-7233

Ⅶ. 入学手続等

- 1. 合格者に対して、令和2年3月19日(木)10時から入学手続を行うとともに、学校の概要等についても説明しますので、保護者同伴で出席してください。
- 2. 当日出席しない者及び入学料を納入しない者(入学料免除等の申請者を除く)は、入学の意志がないものとして取り扱います。
- 3. 詳細については、合格通知の際に連絡します。

Ⅷ. 入学案内

1. 入学時に必要な予定経費

- | | |
|-----------|----------------------------|
| (1) 入 学 料 | 84,600円 |
| (2) 授 業 料 | 前期分 117,300円 (年額 234,600円) |
- 在学中に改定が行われた場合は、新授業料が適用されます。
- | | |
|-----------------|-----------------------------------|
| (3) 寄宿料（寮生のみ） | 半期分 4,200円 (年 2 回（4 月・10 月）納入) |
| (4) 学寮諸経費（寮生のみ） | |
| ・学寮運営費 | 前期分 約43,000円 (4 月 納入) |
| | 後期分 約64,000円 (10 月 納入) |
| ・ 〃 給食費 | 4 月分 約25,000円 (毎月給食業者へ納入) |
| (5) 教科書・教材費 | 約60,000円～70,000円 (コースによって多少違います。) |
| (6) その他諸経費 | 約40,000円 (学生会入会金など) |
| (7) 服 装 費 | 約6,000円 (作業服など) |
| (8) 制 服 男 子 | 約50,000円 |
| 〃 女 子(ブラウス付) | 約70,000円 |

2. 入学料・授業料及び寄宿料免除制度

- (1) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡又は風水害等の被災により、入学料の納付が著しく困難であると認められた場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ入学料を免除（全額又は半額）する制度があります。（※倒産・リストラ等は該当しません。）
- また、上記の事由に加え経済的理由で入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められた場合には、入学料の徴収を一時的に猶予する制度もあります。
- (2) 経済的理由又は風水害等の災害により、授業料の納付が困難であり、かつ、学業・人物共に優秀と認められた場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ授業料を免除（全額又は半額）する制度があります。
- (3) 学生又は学資負担者が風水害等の災害を受け、寄宿料の納付が困難であると認められた場合は、災害当月の翌月から当該年度末までの範囲内の寄宿料(月額700円)を免除する制度があります。

3. 奨学金制度

(1) 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の奨学金は、経済的理由により修学が困難である優れた学生等に対し貸与されます。

【貸与月額】（令和元年度現在）

種 類 貸与月額		第一種奨学金			第二種奨学金（有利子）
		自宅通学	自宅外通学	自宅・自宅外共通	自宅・自宅外共通
本科生	1年	21,000円	22,500円	10,000円	
	2年				
	3年				
	4年	45,000円	51,000円 40,000円	20,000円 30,000円	20,000円から120,000円 のうち1万円単位で選択
	5年				
専攻科生	1年				
	2年				

※申込時における家計支持者の収入が一定額以上の方は、太字の最高月額以外の月額から選択

詳細については、日本学生支援機構奨学金のホームページ

(<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>)をご確認ください。

(2) 八戸工業高等専門学校奨学金

本校では、経済的理由により就学困難であって、人物に優れ、学業に精励している学生に、奨学金として250,000円（特別奨学生は300,000円）までを給付する制度があります。

(3) その他の奨学制度

八戸市、青森市等の地方公共団体、各種民間団体、あしなが育英会、交通遺児育英会等の奨学制度があります。

4. 高等学校等就学支援金制度

公立高等学校に係る「授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律」における高等学校等就学支援金について、高等専門学校もこの制度の対象に含まれており、本校では1～3年生を対象に、保護者の所得に応じて支給されます。（下表参照）。

※就学支援金は学生本人（保護者等）が直接受取るものではありません。学校が学生本人に代わって国から就学支援金を受取り、授業料に充当するものです。授業料と就学支援金との差額分については学生本人に負担していただくことになります。なお、授業料は年間234,600円（月額換算19,550円(a)）です。

市町村民税＋都道府県民税所得割額 （保護者等合算額）	就学支援金支給額(b)	授業料本人負担額(a)－(b)
50万7000円以上	月額 0円（支給なし）	月額 19,550円
25万7500円以上～50万7000円未満	月額 9,900円（一律支給のみ）	月額 9,650円
8万5500円以上～25万7500円未満	月額 14,850円（加算額 4,950円）	月額 4,700円
0円（非課税）～8万5500円未満	月額 19,550円（加算額 9,650円）	月額 0円

ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー

【ディプロマ・ポリシー】（卒業認定方針）

本校では、以下に示す能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定します。

DP 1. 豊かな人間性の涵養

豊かな教養と幅広い視野を備え、地球環境や人類社会における科学・技術の重要性を理解できる。

DP 2. 数学・自然科学・情報処理知識の修得

数学、自然科学の基礎知識、及び応用数学、応用物理、情報処理に関する知識を身につけ、それらを問題解決に応用できる。

DP 3. 専門知識の修得

得意とする専門分野の知識と技術、及び他の専門分野の基礎知識を身につけ、課題解決に応用できる。

DP 4. 課題発見力・探究心と協働性

自ら課題を発見して探究する姿勢を持ち、協調性を発揮してチームの一員として仕事に取り組むことができる。

DP 5. 地域社会への貢献

地域の課題に関心を持ち、その解決に貢献しようとする姿勢を持つ。

DP 6. 異文化理解とコミュニケーション能力

異文化を理解する姿勢を持ち、討議・発表力と英語基礎力を身につけて研究発表等で活用できる。

【カリキュラム・ポリシー】（教育課程編成・実施の方針）

ディプロマ・ポリシーに掲げた人材を育成するため、一般科目の学修と連携しつつ低学年から専門科目を少しずつ配置する「くさび型教育」の特長を活かし、知識と技術を体験的に身につけられるカリキュラムを編成します。学修の成果は、試験や課題レポートなど、各科目のシラバスに記載された評価方法により評価します。具体的なカリキュラム編成方針は以下のとおりです。

CP 1. 技術者として必要な教養と幅広い視野を身につけるため、国語、数学、英語、理科、社会、体育、芸術などの科目を、低学年を中心に開講する。

CP 2. 専門科目の基礎となる数学、自然科学の基礎知識を身につけるため、応用数学、応用物理、情報処理に関する科目を開講する。

CP 3. 得意とする専門分野の知識と技術を身につけるため、専門基礎及び応用科目の講義と、実験、実習などの体験的授業を有機的に組み合わせたカリキュラムを編成する。さらに、それらを課題解決に応用する能力を育成するため、高学年において創成科目や卒業研究を開講する。

CP 4. 自ら課題を発見し、自立的に探究する姿勢を身につけるため、1学年から5学年に自主探究を実施する。またチーム内での役割を自覚し、協調性を持って仕事に取り組む姿勢を身につけるため、各種の実験・実習や創成科目、卒業研究などにおいて、協働で取り組む内容を設ける。

CP 5. 地域の課題に関心を深めるため、地域志向科目を設ける。また地域の課題をテーマとする自主探究や卒業研究などを奨励する。

CP 6. 討議発表力、異文化理解力を身につけるためにコミュニケーション、英語コミュニケーションなどの科目を開講するとともに、短期海外研修などの機会を設ける。またそれらを活用できる能力を身につけるため、全学年で自主探究のポスター発表を実施するほか卒業研究の英語発表を奨励する。

中学校別電算コード番号表

『青 森 県』

【青 森 市】 023511 造道 023512 浪打 023513 佃 023516 浦町 023517 古川 023518 甲田 023519 沖館 023520 油川 023523 荒川 023527 筒井 023528 横内 023529 新城 023534 青森西 023535 青森南 023536 青森東 023551 戸山 023552 三内 023553 青森北 023580 青森山田 023581 青森明の星 024130 浪岡 【弘 前 市】 023501 弘大附属 023591 新和 023593 船沢 023594 東目屋 023595 弘前一 023596 弘前二 023597 弘前三 023598 弘前四 023599 弘前五 023600 石川 023601 北辰 023622 裾野 023623 弘前南 023624 弘前東 023640 弘前学院聖愛 024050 津軽 024060 常盤野 024070 相馬 【八 戸 市】 023650 八戸一 023651 八戸二 023652 八戸三 023653 長者 023654 小中野 023655 湊 023656 白銀 023657 鮫 023658 南浜 023659 根城 023660 下長 023662 是川	023663 三条 023664 明治 023665 市川 023666 豊崎 023667 大館 023668 江陽 023669 北稜 023670 八戸東 023671 白銀南 023672 白山台 023690 八戸聖ウルスラ学院 024710 中沢 024720 島守 【黒 石 市】 023700 黒石 023702 中郷 【五所川原市】 023720 五所川原一 023721 五所川原三 023727 五所川原二 023728 五所川原四 024240 金木 024283 市浦 【十和田市】 023740 三本木 023742 切田 023744 大深内 023748 甲東 023765 十和田 023766 四和 023767 十和田東 024362 十和田湖 024364 十和田一 023775 三本木高校附属 【三 沢 市】 023780 三沢一 023781 三沢二 023782 三沢三 023783 三沢五 023791 堀口 【む つ 市】 023800 田名部 023801 むつ 023802 関根 023803 近川 023804 大平 023805 大湊 024504 川内 024510 大畑 024600 脇野沢	【つがる市】 023940 木造 024000 森田 024010 柏 024020 稲垣 024030 車力 【平川市】 024120 尾上 024150 平賀西 024151 平賀東 024200 碓ヶ関 【東津軽郡】 023830 小湊 023831 西平内 023832 東平内 023861 今別 023870 蓬田 023850 蟹田 023885 三厩 【西津軽郡】 023919 鯹ヶ沢 023960 深浦 023961 大戸瀬 023990 岩崎 【南津軽郡】 024100 藤崎 024180 明德 024110 大鰐 024190 田舎館 【北津軽郡】 024230 板柳 024270 鶴田 024253 中里 024290 小泊 【上 北 郡】 024310 野辺地 024320 七戸 024442 天間林 024340 百石 024380 六戸 024381 七百 024393 横浜 024401 上北 024426 東北 024430 下田 024431 木ノ下 024460 泊 024461 六ヶ所一 024464 千歳 024468 六ヶ所二	【下 北 郡】 024530 大間 024531 奥戸 024575 東通 024583 風間浦 024590 佐井 024594 牛滝 【三 戸 郡】 024620 三戸 024632 杉沢 (三戸町) 024640 五戸 024641 川内 024732 倉石 024650 田子 024668 名川 024670 南部 (南部町) 024680 道仏 024690 階上 024700 福地 024701 杉沢 (南部町) 024752 野沢 024753 新郷
---	--	--	--

『岩 手 県』

【盛岡市】 033501 岩大附属 033511 下橋 033512 下小路 033513 厨川 033515 上田 033517 河南 033518 仙北 033519 大宮 033520 米内 033522 土淵 033527 黒石野 033529 繫 033530 城西 033531 城東 033532 北陵 033533 松園 033709 見前 033710 飯岡 033711 乙部 033712 見前南 033914 北松園 033684 玉山 033690 巻堀 033692 洪民 033906 岩手 033907 盛岡白百合学園 【花巻市】 033594 花巻 033595 南城 033596 矢沢 033597 湯本 033598 宮野目 033599 湯口 033601 西南 033603 花巻北 033713 大迫 033715 石鳥谷 033718 東和	【北上市】 033604 北上 033605 飯豊 033606 北上南 033607 北上北 033609 上野 033610 東陵 033725 和賀西 033729 和賀東 033730 江釣子 【宮古市】 033550 宮古一 033551 宮古二 033552 河南 033554 宮古西 033556 花輪 033558 津軽石 033559 重茂 033561 崎山 033825 田老一 033842 新里 033920 川井 【久慈市】 033611 久慈 033612 長内 033613 大川目 033615 夏井 033616 侍浜 033618 宇部 033619 三崎 033874 山形 【二戸市】 033882 福岡 033885 御返地 033903 金田一 033896 浄法寺	【八幡平市】 033681 西根 033682 西根一 033699 松尾 033900 安代 【滝沢市】 033693 滝沢南 033694 滝沢二 033695 一本木 033696 姥屋敷 033697 柳沢 033698 滝沢 【岩手郡】 033653 川口 033657 一方井 033661 沼宮内 033662 雫石 033669 葛巻 033670 小屋瀬 033680 江刈 【紫波郡】 033703 紫波一 033704 紫波二 033705 紫波三 033707 矢巾 033708 矢巾北 【下閉伊郡】 033803 豊間根 033804 山田 033806 岩泉 033811 釜津田 033816 小川 033819 安家 033823 小本 033829 田野畑 033836 普代	【九戸郡】 033849 軽米 033857 種市 033861 宿戸 033862 中野 033864 野田 033877 大野 033881 九戸 【二戸郡】 033887 一戸 033893 奥中山
--	---	---	--

※記載の無い中学校においては本校にお問い合わせください。

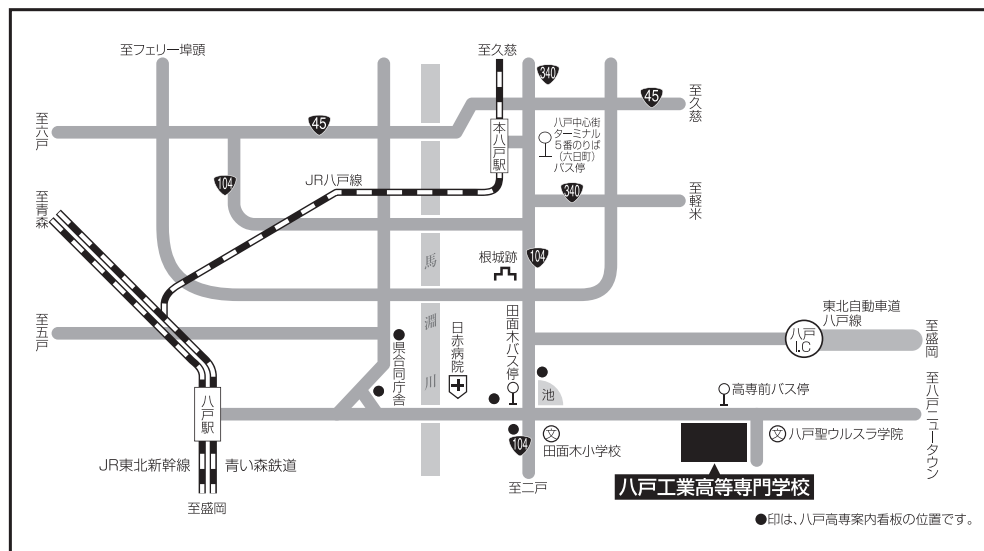
試験場案内

★ 八戸駅から高専まで（東北新幹線八戸駅から高専まで2.8km）

- タクシー（約5分）
- 南部バス（約10分）
 - ・ 八戸ニュータウン・聖ウルスラ学院線（八戸ニュータウン行）高専前下車
 - ・ 八戸駅・聖ウルスラ学院線（聖ウルスラ学院行）高専前下車
- 南部バス／市営バス共同運行
 - ・ 八戸駅線（司法センター前・田面木・日赤病院経由）（中心街方面行）田面木下車（徒歩10分）

★ 八戸市内六日町から高専まで（J R 八戸線 本八戸駅から高専まで約5 km）

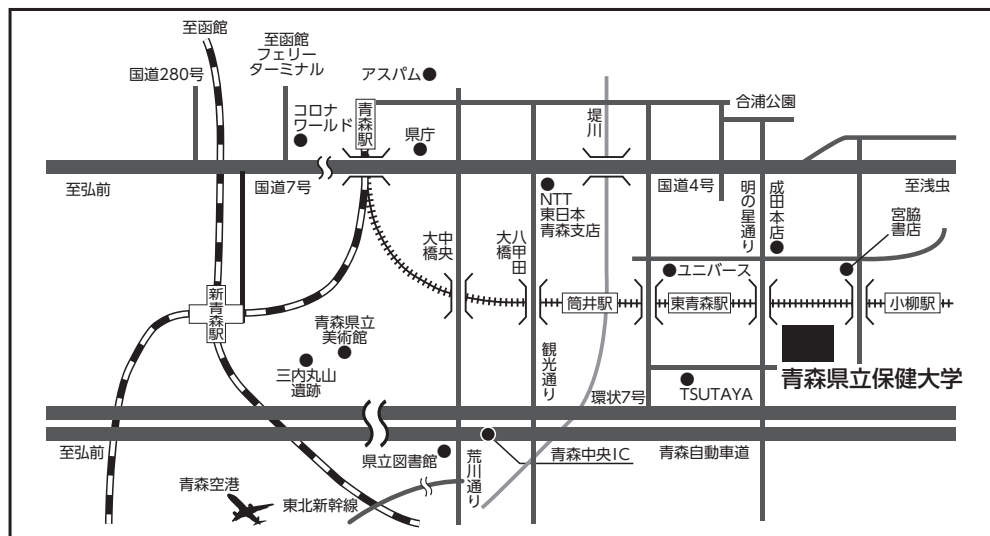
- タクシー（約20分）
- 市営バス（約30分）
 - ・ 八戸駅（司法センター・日赤病院経由）田面木下車（徒歩10分）
 - ・ 八戸聖ウルスラ学院線（聖ウルスラ学院行）高専前下車
- 南部バス（約30分）
 - ・ 八戸駅線（司法センター・田面木経由）田面木下車（徒歩10分）
 - ・ 一日市線（司法センター・田面木経由）田面木下車（徒歩10分）
 - ・ 三戸方面線（司法センター・田面木経由）田面木下車（徒歩10分）



青森会場案内

青森県立保健大学（青森市大字浜館字間瀬58－1）

- 青森駅から「鉄道」利用 ＜青い森鉄道 八戸方面＞行
「東青森駅」（約8分）または「小柳駅」（約10分）下車後徒歩約10分
- 青森駅から「バス」利用 ＜青森市営バス 戸山団地または沢山＞行
「県立保健大学前」（約20分）下車
- 青森駅から「タクシー」利用（約7km：20分）



入学願書

選抜区分	推薦・学力・帰国子女	受験番号	※		
推薦選抜志望コース		コース		学力試験 受験地	八戸
学力選抜 志望コース (略称)		第1志望	コース		青森
		第2志望	コース		
		第3志望	コース		
		第4志望	コース		
志願者	フリガナ 氏名	平成 年 月 日生			男・女
	現住所				
		(〒) TEL () -			
		(電算コード番号)			
	出身 中学校等	(校名) 立 学校			
		(志願者) 平成・令和 年 月 卒業見込・卒業 (所在地)			
保護者	フリガナ 氏名				
	志願者との続柄	父・母・その他 ()			
	現住所	志願者と同じ場合は「本人に同じ」と記入する。 (〒) TEL () -			

（切りはなさないでください）

写真票

選抜区分	推 薦 学 力 帰国子女	受験番号	※	
推薦選抜志望コース		コース		
学 力 選 抜 志望コース (略 称)	第1志望	コース		
	第2志望	コース		
	第3志望	コース		
	第4志望	コース		
学力試験受験地		八 戸	青 森	
フリガナ 氏 名				男・女
写 真 貼 付 令和元年11月以降に撮影した正面向き、上半身、脱帽で縦6cm×横4.5cmの大きさのものを貼付してください。				

(切りはなさないでください)

票 驗 受

選抜区分	推薦 学力 帰国子女	推薦 学力	受験番号	※
推薦選抜志望コース			コース	
学力選抜 志望コース (略 称)	第1志望		コース	
	第2志望		コース	
	第3志望		コース	
	第4志望		コース	
学力試験受験地		八 戸	青 森	
フリガナ 氏 名				男 ・ 女
試験時間割				
推薦選抜	月 ・ 日	時 間	教科等	
学力試験	1 月25日(土)	指定の時刻	面 接	
	2 月16日(日)	9:30～10:20	理 科	
		10:40～11:30	英 語	
		11:50～12:40	数 学	
		13:30～14:20	国 語	
帰国子女 特別選抜	2 月16日(日)	14:40～15:30	社 会	
		9:30～10:20	理 科	
		10:40～11:30	英 語	
		11:50～12:40	数 学	
		13:30～14:20	作 文	
		14:40～	面 接	
注意				
1. ボールペン等（後で消えないもの）により楷書及び算用数字で記入してください。				
2. ※欄は記入しないでください。				
3. 該当箇所は○で囲んでください。				
4. この受験票は大切に保管し、推薦選抜、学力試験、帰				

1. ボールペン等（後で消えないもの）により楷書及び算用数字で記入してください。
2. ※欄は記入しないでください。
3. 該当箇所は○で囲んでください。
4. この受験票は大切に保管し、推薦選抜、学力試験、帰国子女選抜、入学意志確認及び入学手続日の際に必ず持参してください。
5. この受験票は学力試験の際、机の上に置いてください。
6. 裏面「受験者心得」をよく読んでおいてください。
7. 推薦選抜試験は本校（八戸試験場）で行います。

受験者心得

◎推薦選抜受験者心得

1. 面接試験当日は、指定の時刻（後日通知する）の10分前までに指定された面接者控室に集合してください。
上履きは不要です。
2. 推薦選抜で不合格となった場合は、学力選抜の志願者となります。

◎学力選抜（帰国子女特別選抜を含む）受験者心得

1. 学力試験当日は、9時10分までに指定された試験室に入室してください。
2. 上履きは不要です。帽子、オーバー類等試験に不要な物は、まとめてカバン等に入れ、机か椅子の下に置いてください。
3. 机上には受験票、鉛筆、消しゴム、鉛筆削り以外は置かないでください。
4. 途中退室はできません。

◎共通心得

1. 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験場本部で指示を受けてください。ただし、試験開始後20分以上遅刻した場合は入室できません。
2. 受験票を紛失又は忘れてきた場合は、直ちに試験場本部に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。

※その他詳細については、入学者募集要項を参照してください。

記入上の注意

1. ※欄は、記入しないでください。
2. 該当箇所は○で囲んでください。
3. 「志望コース」欄について
 - ①「推薦による選抜」は、第1志望コースのみで行います。推薦選抜で不合格となった場合は、「学力選抜」の志願者となりますので、学力試験受験地と第2志望～第4志望コースがある場合は必ず記入してください。
 - ②「学力試験による選抜（帰国子女特別選抜を含む）」において、第2志望～第4志望を希望する場合は、各欄に志望コース名を記入してください。
 - ③第2志望欄以下で、志望コースのない場合、その欄には斜線を引いてください。
 - ④提出後に志望コース（第2志望～第4志望を含む）の変更はできません。
 - ⑤コース名は略称の記載でかまいません。

〔略称〕

機械システムデザインコース → 機械システム
電気情報工学コース → 電気情報
マテリアル・バイオ工学コース → マテリアル
環境都市・建築デザインコース → 都市建築

調 査 書

八戸工業高等専門学校

選 抜 区 分		推 薦 ・ 学 力 ・ 帰国子女					受 験 番 号		※			
推 薦 選 抜 志 望 コ ー ス			コ ー ス			学 力 試 験 受 験 地		八 戸 ・ 青 森				
学 力 選 抜 志 望 コ ー ス (略 称)		第 1 志 望 コ ー ス				本 校 以 外 の 受 験 校		高 校 高 校				
		第 2 志 望 コ ー ス	コ ー ス									
		第 3 志 望 コ ー ス	コ ー ス									
		第 4 志 望 コ ー ス	コ ー ス		第 1 志 望 校		本 校 ・ 上 記 の 高 校					
ふりがな		性別			入 学 平 成 年 月 日 転 入 学 令 和 編 入 学		学 校 名 (分 校 名)					
氏 名	平 成 年 月 日 生											
平 成 ・ 令 和 年 月 日		卒 業 見 込 卒 業		転 入 学 ・ 編 入 学 の 記 録								
各 教 科 の 学 習 の 記 録												
教 科		国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術 ・ 家 庭	英 語	計	総 計
評 定	1 年											
	2 年											
	3 年											
特 別 活 動 等 の 記 録						総 合 的 な 学 習 の 時 間 の 記 録						
学 級 活 動						総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と なる 諸 事 項						
生 徒 会 活 動												
学 校 行 事												
部 活 動												
そ の 他						健 康 等 に 関 する 特 記 す べ き 事 項						
資 格 ・ 特 技						欠 席 の 状 況						
英 検 級		漢 検 級		数 学 検 定 級		学 年	欠 席 日 数	備 考				
(その他の資格等)						1 年						
						2 年						
						3 年						
作 成 年 月 日		令 和 年 月 日				校 長 氏 名	印					
作 成 者 氏 名												

調査書記入要領

本校所定の用紙使用のほか、本校所定の用紙と様式・大きさが同じでパソコン等により作成されたものも可とします。(ただし、感熱紙は不可。)
また、調査書用紙は本校のホームページからダウンロードすることが可能です。

1 記入上の一般的注意

- (1) 調査書は、令和元年12月末現在で記入する。
- (2) 数字は、算用数字を用いる。
- (3) 記入する必要のない欄又は記入事項がない欄は、斜線を引く。
- (4) 「校長氏名」の欄の印は職印とする。
- (5) 選抜区分、学力試験受験地の欄は、該当する項目を○で囲む。
- (6) 「第1志望校」の欄は、該当する項目を○で囲む。(合否には影響ありません。)

2 各欄記入上の注意

- (1) 「氏名」の欄には、次のように記入する。
 - ア 戸籍上の氏名を記入する。
 - イ 外国人の場合、日本名による通称がある場合は、外国人の氏名とともにその下に（ ）を付して通称を記入する。
- (2) 「入学・転入学・編入学」については、生徒が第1学年に入学した年月日または転入学・編入学した年月日を記入するとともに、入学・転入学・編入学について該当する文字を○で囲む。
- (3) 「学校名」の欄には、分校の場合、学校名とともにその下に（ ）を付して分校名を併記する。
- (4) 「卒業見込・卒業」については、校長が卒業を認定する予定の年月日又は認定した年月日を記入するとともに、卒業見込・卒業について該当する文字を○で囲む。
- (5) 「転入学・編入学の記録」の欄には、以前在学していた学校名と転・編入学年を記入する。
また、海外帰国生徒については、この欄に㊦と朱書したうえ、海外在住地名、海外在住期間を〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月と記入する。
- (6) 「各教科の学習の記録」の欄には、次のように記入する。
 - ア 第1学年及び第2学年の各教科の評定は、指導要録に記載されたものを転記し、「計」の欄には、各学年の各教科の評定の合計を記入する。
 - イ 第3学年の各教科の評定は、次のとおりとする。
 - (ア) 原則として、令和元年12月末までの学習に基づいて記入する。
 - (イ) 評定は5段階で表し、5段階の表示は、5、4、3、2、1とする。
その表示は、中学校学習指導要領に示す目標に照らして、「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」を5、「十分満足できると判断されるもの」を4、「おおむね満足できると判断されるもの」を3、「努力を要すると判断されるもの」を2、「一層努力を要すると判断されるもの」を1とする。
なお、盲学校、聾学校、養護学校中学部及び中学校特別支援学級在籍者の評定については、当該学校の評定方法により記入する。

また、他都道府県からの出願者については、当該都道府県の評定方法により記入する。

(ウ) 「計」の欄には、各教科の評定の合計を記入する。

ウ 「総計」の欄には、学年別評定の合計を記入する。

(7) 「特別活動等の記録」の欄には、次のように記入する。

ア この欄には、原則として第3学年について記入するが、第1学年、第2学年において、顕著な活動等がある場合は、そのことについても記入する。

イ 「学級活動」、「生徒会活動」、「学校行事」、「部活動」の各欄には、顕著な活動等がある場合、それらの活動状況について具体的に記入する。

ウ 「その他」の欄には、学校内外における奉仕活動・表彰を受けた行為や活動等で顕著な活動がある場合、それらの活動状況について具体的に記入する。

(8) 「資格・特技」の欄には、取得している資格及び特技について具体的に記入する。

(9) 「総合的な学習の時間の記録」の欄には、学習活動や評価の観点、生徒にどのような力が身に付いたかなどを文章で記述する。原則として、第3学年の学習に基づいて記入するが、第1学年、第2学年において顕著な取組等がある場合は、そのことについても記入する。

(10) 「総合所見及び指導上参考となる諸事項」の欄には、生徒の状況を総合的に把握する上で参考となる次のような事項などについて記入する。

ア 各教科等に関する所見

イ 行動に関する特記すべき事項及び所見

ウ 生徒の人柄や特徴に関する所見

エ 生徒の成長の状況に関わる総合的な所見

オ 無欠席、無遅刻、無早退等特筆すべき事項

カ (7)、(8)において書ききれない事項

(11) 「健康等に関する特記すべき事項」の欄には、次のように記入する。

ア 健康や身体等の状況に関し、特記すべき事項や指導上参考となる諸事項がある場合は、それを記入する。

イ 事前連絡において、「身体等の状況の記録」を提出した者については、「身体等の状況の記録」提出)と記入する。

(12) 「欠席の状況」の欄には、次のように記入する。

ア 「欠席日数」の欄には、各学年ごとの欠席日数を記入する。

イ 同一学年において7日以上欠席がある場合には、その理由を備考欄に記入する。

(13) 平成31年3月以前に中学校又はこれに準ずる学校を卒業した者については、各教科の評定等は生徒指導要録に記載されたものを転記し、その他は、生徒指導要録に記載された内容をもとに、(1)～(12)に準じて記入する。

◎ コース名は略称の記載でかまいません。

〔略称〕

機械システムデザインコース → 機械システム

電気情報工学コース → 電気情報

マテリアル・バイオ工学コース → マテリアル

環境都市・建築デザインコース → 都市建築

受験番号	※
------	---

令和2年度入学者選抜試験

推薦書

令和 年 月 日

八戸工業高等専門学校長 殿

学 校 名

校 長 名

印

下記の者は、貴校の推薦入学にふさわしい者と認め、責任を持って推薦いたします。

記

フリガナ 受験者氏名	男 ・ 女		
	平成 年 月 日生		
志望コース (○で囲む)	機械システムデザインコース マテリアル・バイオ工学コース	電気情報工学コース 環境都市・建築デザインコース	
志望の動機・ 理由及び志望 コースに対する 適性・興味・ 関心等			
人物・生活 態 度 等			
そ の 他 参 考 事 項			

(注) 記入の際は、裏面の「記入要領」を参照してください。

推薦書記入要領

本校所定の用紙使用のほか、本校所定の用紙と様式・大きさが同じでパソコン等により作成されたものも可とします。(ただし、感熱紙は不可。)

また、推薦書用紙は本校のホームページからダウンロードすることが可能です。

推薦書の記入にあたっては、ただ単に「まじめである」、「よく活動する」というような概略的、抽象的な記入ではなく、具体的事実に基づいて記入してください。

1. 志願の動機・理由及び志望コースに対する適性・興味・関心等

本人の志望コースに対する動機・適性及び意欲等並びに推薦される根拠となった特に目立つ特別な理由を具体的に記入してください。

2. 人物・生活態度等

本人の人物、性格、生活態度、健康状態、趣味等について、特に他の者と違う経験など特徴点を具体的に記入してください。

3. その他参考事項

上記以外について、特記する事項があれば記入してください。

受験番号	※
------	---

帰国子女特別選抜 海外在住状況説明書

令和 年 月 日

八戸工業高等専門学校長 殿

志願者名 _____

保護者名 _____ 印

下記の記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

1. 海外在住地名

2. 海外在住期間 志願者 年 月 日 ～ 年 月 日

保護者 年 月 日 ～ 年 月 日

3. 出国前・海外在住中・帰国後の学歴

学 校 名	学校所在地 (国・都市名)	期 間
【備考】 特に参考になることがあれば、ご記入ください。		

成 績 一 覧 表

学 年	教 科 評 定	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術・ 家 庭	英 語
第 1 学 年	5	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	4									
	3									
	2									
	1									
	計									
第 2 学 年	5									
	4									
	3									
	2									
	1									
	計									
第 3 学 年	5									
	4									
	3									
	2									
	1									
	計									
令和 年 月 日		学校名 (分校名)				校 長 氏 名		印		

《作成要領》

本校所定の用紙使用のほか、本校所定の用紙と様式・大きさが同じでパソコン等により作成されたものも可とします。(ただし、感熱紙は不可。)

また、成績一覧表用紙は本校のホームページからダウンロードすることが可能です。

1. 令和元年12月末現在で作成し、在学する第3学年の普通学級在籍者全員（長期欠席その他の理由により令和2年3月卒業の見込みがない者を除く。）について、第1学年及び第2学年における各教科の評定並びに第3学年12月末現在の各教科の評定別人数を記入する。
2. 「令和 年 月 日」欄には、作成年月日を記入する。
3. 「校長氏名」の欄の「印」は職印とする。

令和2年度入学者選抜試験

入学検定料領収書・受付証明書貼付票

八戸工業高等専門学校

種 類	コ ー ス 名	氏 名
本 科		

注 銀行の出納印のあるＣ票「入学検定料領収書・受付証明書」の裏面にのりをつけて貼り付けてください。

※ ゆうちょ銀行からの振込の場合は、「振込依頼書（お客さま控）」の裏面にのりをつけて貼り付けてください。

入学検定料の納入について

- ◎ 入学検定料をゆうちょ銀行から振込む場合は、別紙「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振込む場合の注意点」をご参照ください。
- ◎ 入学検定料をゆうちょ銀行以外の銀行等から振り込む場合は、次のようにお願いします。
1. 入学検定料は、必ず下記の本校指定の「入学検定料振込依頼書」を利用ください。なお、振込の際は別途手数料が必要となります。
 2. 入学検定料の振り込みは、下記振込用紙のA票・B票・C票の「志願者」欄を記入のうえ、銀行等(ゆうちょ銀行を除く。)の窓口にて振込み願います。
ただし、ATMからの振込はしないでください。
 3. C表の「入学検定料受付証明書」は、「入学検定料受付証明書貼付票」に貼付のうえ、願書受付期間内に本校に提出してください。
 4. **納入期間** 〔推薦選抜〕 令和元年12月13日(金)から令和2年1月10日(金)まで
〔学力選抜〕 令和2年1月20日(月)から令和2年2月5日(水)まで

本件に関する問い合わせ先：総務課財務係 TEL 0178-27-7228

A 票

入学検定料振込依頼書

八戸工業高等専門学校

ご依頼日		令和 年 月 日		電信扱		
振込先	青森銀行 八戸支店	預金種目	普通	口座番号	2005038	
						入学検定料
振込手数料						
受取人	フリガナ	コウセンキコウホンブ				
	氏名	高専機構本部				
志願者	フリガナ					
	氏名					
	住所	(〒 -) (TEL - -)				

出納印

B 票

入学検定料振込通知書

八戸工業高等専門学校

依頼日		令和 年 月 日	
入学検定料	¥ 1 6 5 0 0		
	振込先 青森銀行八戸支店		
受取人	フリガナ	コウセンキコウホンブ	
	氏名	高専機構本部	
志願者	フリガナ		
	氏名		
	住所	(〒 -) (TEL - -)	

出納印

C 票

入学検定料領収書・受付証明書

八戸工業高等専門学校

依頼日		令和 年 月 日	
入学検定料	¥ 1 6 5 0 0		
	振込先 青森銀行八戸支店		
受取人	フリガナ	コウセンキコウホンブ	
	氏名	高専機構本部	
志願者	フリガナ		
	氏名		
	住所	(〒 -) (TEL - -)	

振込手数料				円
-------	--	--	--	---

出納印

※ 取扱金融機関へのお願い

1. 当日中に取扱いくさるようお願いいたします。
2. 出納印は、A・B・C票への3カ所にもれなく押印してください。
3. B票は、取りまとめ店を経由して八戸工業高等専門学校へ通知願います。
4. C票は、必ず志願者(振込人)にお返しくささい。

(取扱店保管)

(取扱店→取りまとめ店(青森銀行八戸支店)→八戸高専)

(入学検定料受付証明書貼付用)

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、**現金による振込は出来ません**。
ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は、募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（お客さま控）」を受領してください。
- 4) 「振込依頼書（お客さま控）」は「入学検定料領収書・受付証明書貼付票」に添付のうえ、願書受付期間内に本校に提出してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

[illegible]